

出産を機に個配をスタート。 コープ委員会は世間と つながる場所に。

1人目が生まれてから入った共同購入歴は、もう11年目になりました。現在は一番下の子を出産してから、個配の“すくすく子育て便*”を利用しています。大量に商品を頼むので、すくすく便だと他の人に迷惑がからなくていいなあと思います。いろいろな条件や環境により出られない人にとっても個配は必要だと思います。

コープ委員も6~7年続けています。きっかけは、当時の委員さん達が楽しそうに活動をしている姿を見たからです。コープ委員の活動は、いつも家にいる者にとっては、世間とつながることのできる場所になり、コープの活動をいろいろ知ることができて勉強になります。月に一度のコープ委員会では、委員さん同士で子育て相談をしたりして楽しい時間を過ごしています。

また、担当の方から新しい食べ方を教わった

り、総代会の試食会に参加したりして、新しい商品に出会うことができます。やはり、一番のコープの魅力は“食の安全・安心”です。



ゆうな 優名さん

東部エリア
しんじょう 新上 泉さん

とうま 透真くん

※すくすく
子育て便って？

母子手帳交付から、お子様の満年齢が2歳になるまでの期間を対象に、訪問手数料(通常600円税別/月)が無料になります。



コープとの関わりの中で 社会貢献ができて良かった。

下の子が小学1年生の時にコープ委員のお誘いを受け、「やってみようかな~」くらいの気持ちから始めたコープ委員も今年で10年目。コープ委員に配られる『つうしん』や毎月のコープ委員会などで、コープが行っている社会貢献活動や商品情報を詳しく知ることができます。気になりつつも、私1人では手をさしのべることができない支援をお手伝いすることができ、私もお役に立てているなと心が落ち着きます。

その一つに、コープがユニセフに協力して募金活動を行う『ユニセフ ハンド・イン・ハンド』があります。募金箱にお金を入れることは誰でもできますが、コープのお店で、来店された方に募金のご協力をお願いする活動は、コープ委員だから気軽にできることです。最初は声をかけるのに勇気がいらいます。ドキドキしながら募金を

お願いして、気持ちよくご協力をいただいた時はやりがいを感じます。また、東日本大震災の被災地支援も、現地に行くことはできないけれど、コープが取り組んでいる支援のお手伝いをするので、私にもできることがあると思い、ほっとします。



東部エリア
松村 貴美子 さん

個人では難しいことも、みんなですれば大きな力に！



クリスマスカードを作って岩手生協に送る活動には、コープ委員会でみんなと一緒に協力しています。

ユニセフ
ハンド・イン・ハンド
(コープ太田)の様子



チラシを見る時に、「食べて応援」の商品を気にかけて注文をしています。



東北で生産・製造された対象商品のご利用1点につき1円が、被災地支援活動に役立てられます。

◀ このマークが目印です。

この情報誌に関するお問い合わせはこちら

生活協同組合 コープかがわ
組合員活動部

☎ 0120-4884-30

受付時間 月~金 9:00~18:00 *祝祭日の受付も対応します。
〒760-8504 高松市新北町14-27 ☎087-835-6806

メールでもご意見を受け付けます
✉ kumikatsu@kagawa.coop.or.jp

お便りカード

お読み頂いての感想や、暮らしの中で生き生きと出来ること、紹介したい話など、なんでもお寄せください。お寄せ頂いたお便りの内容は機関誌等の広報物に掲載させて頂く場合がございます。

抽選で20名の方に粗品プレゼント!お楽しみに!

●お名前(ペンネーム可)

●組合員コード(コープカードの8桁の番号)

*個人情報は広報物への掲載に関する連絡のみに活用いたします。*お名前欄にご記入頂いている内容(お名前・ペンネーム)で、情報誌に掲載いたします。

センター・店舗 ▶ 組合員活動部行き